

年報編輯について

年報については、や一考でお知らせしましてようにて、時潮社との商談があり、同社社主大内義明氏が好意的に援助して貰ふことになりました。編輯委員の意見する編輯方針を大体うけりてくらましたので、さうに具体的に計画を練つて、次号で御報告致します。

なお内容及び執筆者につりて、会員諸氏から左記のことく御意見をお上せられました。編輯委員会とりましては、この意見にもとづりて、四月上旬会員をもち内容と執筆者を確定し、早速刊行準備を進めようと考えてあります。

申すまでもないのですが、年報は会の生命ですから、今後とも一層の継続を賜わりたく存じます。また委員会は、存じべく会員諸氏の御意見をくみ取れてゆかたく思りますので、たゞお御意見をおよせ下さいますようお願いいたします。

(稿式記)